

# 山行報告書

報告書作成

2006年7月30日

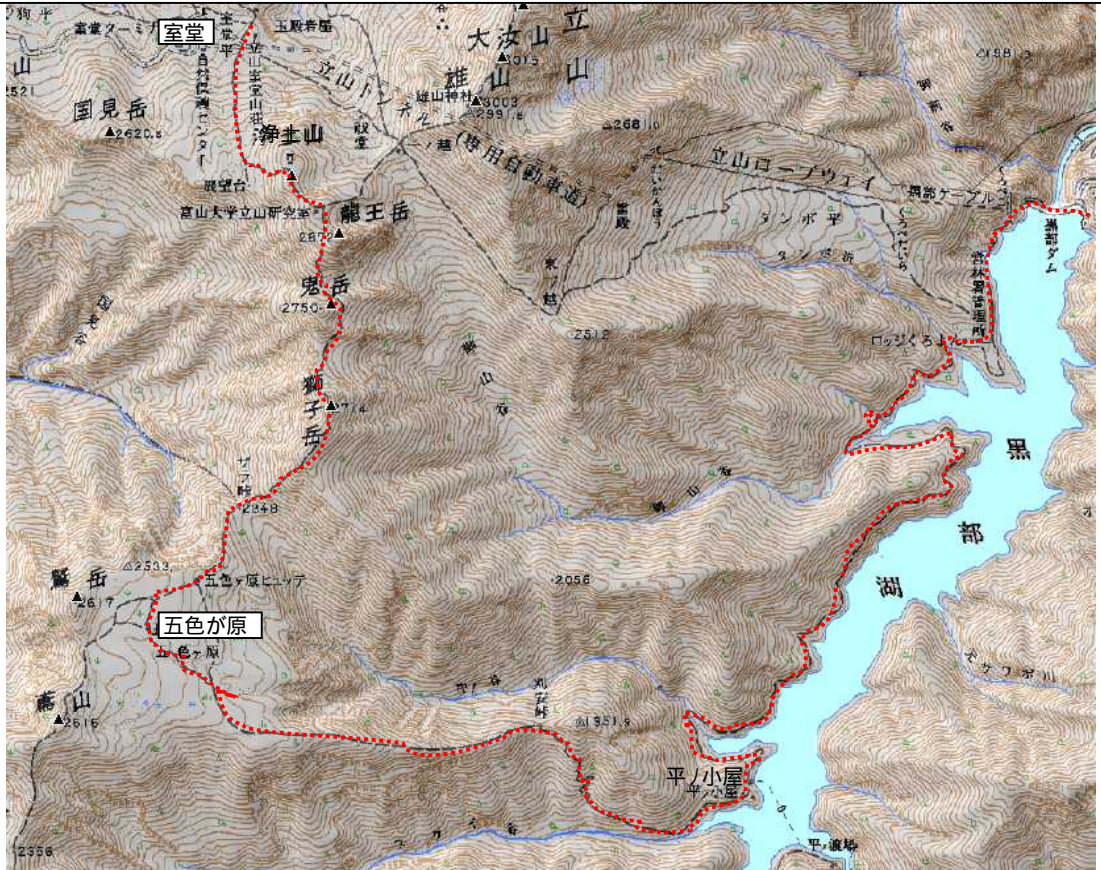
山名 [山域]	五色が原(立山)	目的と方法	お花と北アルプス眺望
登山期間	2006年7月22日～7月23日	山行形態	1泊2日(テント泊)周回
参加人数	5名		

## 行動記録

7/22(土) 岩津(3:00)==豊田東IC(3:15)==東海環状道==中津川IC==R19==塩尻IC==豊科IC==扇沢(7:20)バス(8:00)～室堂(9:30,10:05)--室堂山(11:10,11:20)--浄土山--竜王岳(12:30,13:00)--鬼岳--獅子岳(15:00,15:15)---ザラ峠(16:00)--五色が原山荘(17:15)--キャンプ場T, S(17:30)

7/23(日) T, S(6:00)--刈安峠(7:45)--平ノ小屋(9:15,9:30)--昼食(10:50,11:20)--ロッジくろよん(14:15,14:30)黒部ダム(14:50)バス(15:35)～扇沢(15:50,16:00)===大町温泉薬師の湯(16:30,17:20)==豊科==東海環状道==岩津(21:40)

## 概念図



## 日誌

7/22(土) 晴れ、曇り 豪雨のため伊北、塩尻IC間が通行止めになり中津川から塩尻まで19号線を走る。扇沢には、ほぼ予定通りに到着した。室堂から歩き始める頃には青空が見え始めヨツバシオガマが出迎えてくれた。

室堂山で別山や大日岳などの展望を楽しみ浄土山に向かうがここで結構時間がかかってしまった。富山大学立山研究所で昼食の休憩にした。竜王岳からの稜線はニコウキスゲ、ハクサンチドリ、ハクサンイチゲ、シナノキンバイ、ハクサンフウロウ、コイワカガミ、チングルマ、などのお花畑である。途中二、三箇所雪渓があったがアイゼンは使わないで通る事ができた。ガレ場の歩きにくいところを下るとザラ峠である。ずうと下の方に続く道筋をながめ当時の難儀を偲んだ。最後の五色が原の辛い登りのところでクロユリと雷鳥に出会いほっとこころ和せてくれた。登り切ると木道が五色が原山荘まで続いている。山荘に寄りテント場代を払う。キャンプ場はかなり雪が残っている。水もトイレも設備されていて許されるなら一日ゆっくり過ごしたい場所だと思った。

7/23(日) 晴れ 予定より一時間早く出発し、しばらく木道のゆるやかな道をお花を見ながら快適にくだる。ゴゼンタチバナ、ツマトリ草、しゃくなげ、アオノツガザクラ、イワイチョウ、こけもも、など可愛い。刈安峠を経て平ノ小屋へほぼ予定通りに着く。道は始めの水場辺りまでよかったが、だんだんガレた所や壊れかかった梯子などあり難路となる。入り込んだ沢が多くその度にぐるっとまわり沢を渡ったり、梯子の登り下りの繰り返してである。リーダーの指示に従い、なんとか難所を乗り越える事ができた。〔ロッジくろよん〕からは遊歩道になり予定より20分の遅れで黒部ダムに無事到着した。大町温泉薬師の湯で二日間の汗と疲れを落とし、帰路に着いた。